

住宅を耐震化して大地震に備えましょう

昭和56年5月31日以前に建てられた住宅には、次の補助制度等があります。無料で受けられる耐震診断や、最大130万円の補助が受けられる耐震改修費補助など、状況に合った制度を活用して大地震に備えましょう。

木造住宅耐震診断（無料）

木造住宅（プレハブ、ツーバイフォーを除く2階建以下）で、現在居住をしているものについては、無料で耐震診断を実施します。診断結果で住宅の耐震性と耐震改修工事を行う際にかかる概算費用を知ることができます。

非木造住宅耐震診断（補助）

非木造住宅で、現在居住をしているものについて耐震診断費の一部を補助します。

◇補助限度額

一戸建て住宅 13万円
共同住宅 120万円

木造住宅耐震改修（補助）

無料耐震診断を受け、診断結果が1.0未満であった住宅を耐震補強工事により判定値を1.0以上にする耐震改修工事を行うものに対して住宅耐震改修工事費の一部を補助します。

◇補助限度額

市内業者施工 130万円
市外業者施工 90万円

木造住宅段階的耐震改修（補助）

一度に耐震改修することが費用的

に難しい方を対象に、段階的に改修工事を行う場合に工事費の一部を補助します。

◇補助限度額

市内業者施工 一段階目 90万円
二段階目 40万円
市外業者施工 一段階目 60万円
二段階目 30万円

耐震シェルター等設置（補助）

65歳以上の方などが居住している住宅で、無料耐震診断を受け、診断結果が1.0未満であったものに耐震シェルター・防災ベッドの購入・設置費の一部を補助します。

◇補助限度額

耐震シェルター 25万円
防災ベッド 15万円

木造建築物等取壊（補助）

無料耐震診断を受け、診断結果が1.0未満であったものや危険なブロック塀を取り壊す工事を行うものに対して工事費の一部を補助します。

◇補助限度額

建物一棟 20万円
ブロック塀一件 10万円

無料耐震改修相談（事前予約）

専門家による耐震改修の無料相談を随時受け付けています。

※各補助には条件がありますのでお気軽にご相談ください。

問合わせ 建築課 ☎840671

大規模災害時の消火用水確保について 山石建材工業(株)と協定締結しました

大規模災害時に消防活動で使う水の確保に関して山石建材工業(株)と支援協定を締結しました。大規模災害時に水が必要になった際、同社のコンクリートミキサー車を使い、消火に必要な水を搬送します。

問合わせ

知多中部広域事務組合消防本部
消防課 ☎21492



住宅用火災警報器設置 状況調査の実施について

消防では、管内（半田市、阿久比町、武豊町、東浦町）の各世帯における住宅用火災警報器の設置状況を把握し、今後の設置促進及び維持管理の広報を目的とした訪問調査を実施します。訪問時は、調査へのご協力をお願いします。

調査実施期間

5月中（9時～17時）

調査方法

消防職員が調査対象世帯（管内225世帯を無作為に抽出）を訪問し、玄関先等で聞き取り調査を行います。

※調査員（消防職員）は、訪問時に身分証（消防手帳）を携行します。
※調査員（消防職員）が、住宅用火災警報器やその他物品等の斡旋、販売を行うことはありません。

問合わせ

知多中部広域事務組合消防本部
予防課 ☎21491

お詫びと訂正

市報4月1日号11ページ中「保留地販売情報」の15番に誤りがありました。正しくは「81街区7-1画地、分譲価格／13,581,495円、㎡単価／68,500円（坪単価約226,446円、敷地面積／198.27㎡（約59.9坪）です。お詫びして訂正します。